

-江戸川区の教育施策・求める教員像について-

応募対象 小学校：主幹・主任・特別支援学級（教室）・理科教育推進教員

中学校：主幹・主任・特別支援学級（教室）

地区の教育施策	求める教員像
<p>1 学力向上の推進 具体的な数値目標を掲げ、教育委員会と全小・中学校が連携し、児童・生徒の学力向上を推進しています。</p> <p>2 読書科の推進 学校図書館や地域図書館を活用した探究的な学習を推進するために、全小・中学校が文部科学省の教育課程特例校の指定を受け、読書科を教育課程に位置付けて実施しています。</p> <p>3 小学校における教科担任制の推進 学びの質の向上を目指した「教科担任制」を全校で導入しています。</p> <p>4 外国語教育の推進 児童・生徒のスピーキング能力の向上を目指し、外国語指導助手（ALT）を積極的に派遣するなど、教員の外国語の指導力向上を図るための支援を行っています。</p> <p>5 理科教育の推進 児童・生徒の科学に対する興味・関心を高める発展的な学びの場として、科学教育センターを設置しています。</p> <p>6 特別支援教育の充実 障害のある児童・生徒一人ひとりの個性や創造性が最大限引き出されるよう、教員研修を充実させ、知識・技能の向上を図るとともに、特別支援教育を推進する江戸川区独自の体制の整備・充実に取り組んでいます。</p> <p>7 ミドルリーダーの育成 将来の江戸川区の教育を担う高い授業力と組織運営力を備えた人材を育成し、区内教員の指導力向上と、学校教育の活性化を図っています。</p> <p>8 児童・生徒の健全育成 学校・家庭・地域が一体となって学校教育を推進し、地域の教育力や環境を活用することにより、児童・生徒の健全育成を図っています。また、スクールソーシャルワーカーを増員しながら中学校区に順次配置し、全小・中学校の支援強化を行っています。</p>	<p>1 学力向上に向けて 児童・生徒一人一人の学力を分析し、ICTを活用しながら自らの授業改善を積極的に進めることができる教員。</p> <p>2 読書科の推進に向けて 学校図書館の活用を積極的に行い、江戸川区の実施している読書科を中心に探究的な学びを推進できる教員。（司書教諭資格者等）</p> <p>3 小学校における教科担任制の推進に向けて 教科の専門性を発揮していきたい教員。</p> <p>4 外国語教育の推進に向けて 外国語教育に関心があり、実践力を高める意欲のある教員。（小学校の教員で中学・高校の英語免許状所持者等）</p> <p>5 理科教育の推進に向けて 理科を研究教科とし、優れた指導力をもって授業を行える教員。（理科教育推進教員有資格者等）</p> <p>6 特別支援教育の充実に向けて ・特別支援教育への見識が高く、通常の学級における特別支援教育を推進できる教員。（特別支援教育コーディネーター経験者等） ・特別支援学級（教室）における指導経験があり、学校における特別支援教育を組織的に推進できる教員。（特別支援学校免許所持者等）</p> <p>7 ミドルリーダーの育成に向けて 東京教師道場及び教育研究員で学んだ経験があり、授業力が高く若手への指導に熱心で、学校経営への参画意識が高い教員。（学年主任経験者等）</p> <p>8 児童・生徒の健全育成に向けて ・地域と連携して、学校教育に取り組む教員。 ・中学校の部活動において、短時間で効果的な指導ができる教員。 ・支援機関と連携し、児童・生徒の健全育成を図ることができる教員。</p>